

豊かで 住みよい 町づくり

議会だより



2006

上 勝

かみかつ

9月定例会

VoL. **23** 2006.11.1 発行

9月定例会	— 2 ▶ 3	議会のうごき	— 11
一般質問	— 4 ▶ 7	写真で紹介 まちのようす	— 12
視察報告	— 8 ▶ 10	・編集後記	



平成18年度 9月補正予算

■一般会計予算補正額

1億1,920万1千円

■一般会計補正後予算総額

22億7,723万2千円



財政調整基金積立金
5,000万円、町営
住宅設計管理委託料670
万円、高鉾公民館耐震
診断業務委託料205万円、
公共土木災害復旧費3,
705万7千円などが
追加補正された。
国民健康保険他3特
別会計についても5,
918万1千円の追加
補正がされた。

第4回 定例会

会期 9日
開会 平成18年9月19日
閉会 平成18年9月27日

9月定例会第1日 9月19日

笠松町長から提案理由説明後、平成17年度決算認定10件、上勝町国民保護協議会条例他条例制定・改正5件、平成18年度上勝町一般会計他補正予算5件が上程説明された。

第2日 9月25日

4議員の一般質問と上勝町国民保護協議会条例他条例制定・改正5件の審議を行い可決した。

第3日 9月27日

平成17年度決算認定10件、平成18年度上勝町一般会計他補正予算5件、町道路線の認定及び変更2件、道路整備の促進と道路財源の確保に関する意見書についての発議1件などが上程され、審議の結果全議案を可決した。

平成17年度決算認定

●一般・特別会計歳出総額

38億 941万9千円

●基金残高

32億2,621万7千円

●地方債残高

39億3,486万8千円

養護老人ホーム建設補助金2億円は18年度へ繰越

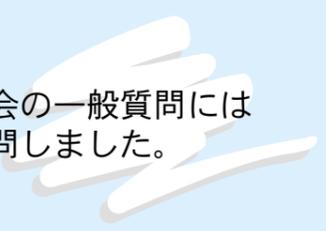
条例制定・改正

武力攻撃事態等における国民保護のための上勝町国民保護協議会条例・上勝町国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定について討論を行い原案どおり可決した。また、老人ホームの廃止に伴う条例の一部を改正する等の条例などが制定・改正された。

議員発議 (産業建設常任委員会)



少子高齢化が進むなか、活力ある地域づくりを推進するとともに地球規模での環境問題に対し、安全で安心できる国土の実現を図るために道路整備の促進と道路財源の確保に関する意見書を採択し安倍総理大臣他関係大臣に意見書を送付した。



9月定例会の一般質問には4人が質問しました。

一般質問

町政を問う



多田和幸 議員

県内の町村合併の動きは

問 徳島東部広域市町村懇話会（10市町村）の初会合の内容は。

答 町長 地方分権道州制の議論を踏まえ互いに共通する行政課題、広域行政への取り組みについて検討することを目的にし、10市町村の職員で構成する幹事会を設置し、懇話会の運営の調整をはかる。

答 総務課長 11月を予定している。

問 次回はいつ行うか。

問 知事の諮問機関である合併推進審議会の最近の動きは。

答 町長 5月以後別がない。



問 JA東とくしま福原支所の廃止について町長はどのように考えるか。

答 町長 指定金融機関をJAに変更する事について助役に検討させていた矢先にJAより廃止の話がありびっくりした。

問 老朽化しているゆこう加工施設に財政支援する考えはないか。

答 町長 起債が借りればしてもよい。

問 今年も上勝診療所は赤字。平成17年度の診療所の実質収支は。

答 参事住民課長 上勝診療所 赤字 380万1,703円 福原診療所 黒字 99万9,160円

問 町営住宅建築を株式会社と随意契約をしようか。

答 町長 できないと思うが県と相談してみる。

問 議会は昨年9月に指定金融機関をJAにかえる事に決議した。町長の考えは甘かったのではないか。

答 町長 存続の基準が、預金だけではなく、共済の保有高もあつて、とうていクリアできる額でなくJAにかえてなくてよかった。

JAは

ケーブルテレビ改革は

問 基本料金制度にすれば、公平で安くできるのではないか。

答 町長 新しい提案だが、セット事業だからできない。今後、契約更新の時期に勝浦と協議し、質問の趣旨を踏まえて検討したい。

たい。

問 サーバー類を業者から、町設備にした。業者は設備投資を免れた。利用料の中に実体的な補修費525円が含まれている。また、デジタル再送信が出来ていない。放送価値は半額以下だ。利用料金は安くできないか。

業者に関係がない。補修費は、業者からセンター設備までのケーブルなどの補修費だ。放送サービスは当初からVHFで提供することになっていた。

答 町長 町独自の放送を提供するため設計変更した。

町独自の放送を



明本恵一 議員



介護用具の貸し付けは

町長退職金は

問 介護保険法改悪により要支援1、2と要介護1の人の用具貸し付けが打ち切られようとしている。町独自に支援策を講じるべきではないか。

答 町長 本人申請により、ケアマネージャー会議で認められれば、本町では福祉用具等の支援は拡大適用する。現在受けている人は28名いる。

問 新聞のアンケートに答えて、上勝町長ただ1人、町長の退職金1,534万円は安いといっている。お考えは。

答 町長 他町村と違って、5つの3セク経営にあたり苦しんでいる。多額の借入金を連帯保証して、大きなリスクを負って、職責も重いので、少ないと答えた。



美馬保明 議員

老人ホームの跡地対策は

問 老人ホームの跡地利用は。

答 町長 若者住宅関連施設を考えているが観光交流の場所として連帯し一体感の持てるよい施設とそういう意見について提言をいただき考えてみたい。この住宅をどうするかについては国の補助金の関係で実は返事を迫られており、議会全員協議会を開き、各議員から考えをいただき決定したい。

問 福原農村公園にあるテニスコート面は亀裂など傷みがひどくなっている。使用料を無料にしては。

答 教育委員会事務局長 テニスコートは昭和58年に開設し、もう20数年たっておりません。月ヶ谷交流センターに訪れるお客様の利用があり平成17年には185名中100名が町外利用者であった。本年度もネット、審判台を購入した。傷んだコートで使用料をいただくのは心苦しいが、この使用料については施設管理に必要である日常経費として委託先の株かみかついっきゅうの収入に入っております。修繕にはコートを全面改修すると100平方メートル当たり130万円かかり、コート全体で820平方メートルあり1,000万円以上かかる。今後においても部分的に修繕する場合等も含めて今後も検討していきたい。

情報通信基盤整備事業は

問 高齢者の多い本町の場合、使用講習会を各地区で開催しては。

答 総務課長 名か、大字単位で説明会を検討してゆきたい。



1Q運動会は

問 全体での活動計画はできたか。

答 町長 一番は人づくりである。持続可能な社会づくりでもある。今年5回の全体会を計画している。10月24日、小玉野栖子先生による「今ままで振り返って今後の活動について」。11月14日、「町づくり1Q運動会の実践案について考える」。1月29日、結城登美雄先生による「地域学、地元学により住民の力で地域づ

問 地域での、年次別の活動計画等はあるのか。

答 町長 地域のこととは地域で考えていただく。平成5〜6年に作った1Qマップも参考にしていきたい。

第1回地域1Q塾から

問 目瀬先生の講演会をもとに意見交換会等で町の点検をしたか。

答 町長 聞き流しでは身につかないと思います。

問 1Q運動会委員さんへ先進地視察をと思うが。

答 町長 旅費を補助する予定であったが参加者がいかなかった。今後、委員さんとも相談し「百聞は一見にしかず」で、ヒントをつかんでいただきたい。

問 美作大学の目瀬先生が講演され上勝町の課題点、少子化、結婚対策等のヒントをいただきたいが。

答 町長 総務課、住民課、建設課、教育委員会、産業課の職員で構成し若者定住のワーキンググループを作った。そこで、検討している。



藤田欣宏 議員



総務委員会視察

五條市大塔支所で合併前と合併後の地域の状況について、大塔支所、西吉野支所、両支所長から説明を受ける。平成5年から尿処理に1億円で五條市に依頼。火葬場（年間60名位）1億円で五條市に依頼していた。地域審議会を設置して、委員手当は1回1万円を支払う。大塔村に消防分署を設け（救急車年間40回位）出動している。（阪松）



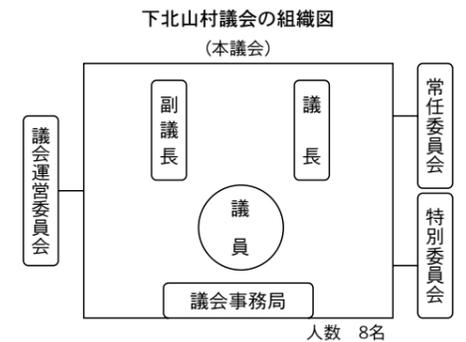
期日：平成18年7月27日
場所：奈良県五條市
(旧大塔村・旧西吉野村)

市町村合併については2003年に臨時議会で法定協議会設置について審議するが、2004年1月に（合併の意思を問う）住民投票18才以上で行った。

・合併反対710人（73.4%）
・賛成250人（26.04%）

圧倒的多数で合併せず
少数での議会運営は、平成15年4月30日から定数8人に委員会委託がなくても委員会を開催する。委員会に他の委員会委員が出席して発言を許可するが採決権はない。
ただ、課題として少数で大事な件を決めるのはいかなものかと思うとの意見があった。（阪松）

少数での議会運営について



期日：平成18年7月28日
場所：奈良県下北山村



行政視察

高崎種菌工場
ジャパンアグリテック株式会社
(上勝ハイオモ出資)

概要については、平成18年設立。資本金1億1,150万円（従来のカネボウアグリテック株の事業を引き継ぐ）
事業は、菌床椎茸ホダ木の生産と販売、種菌の生産と販売、専用栽培ハウスの設計施工・技術サービス・情報サービスの提供、種菌の退化のチェックと研究開発等であった。上勝ハイオオの種菌の導入元である。（西浦）



期日：平成18年10月3日
場所：群馬県高崎市

行政視察

10月4日千葉県鴨川市で市町合併について鴨川市役所で合併担当課長から説明を受けた。天津小湊町との合併については対等合併を平成17年に実現した。公共料金等は天津小湊町に合わせているが水道料金などで年間8,000万円の減収となった。また天津小湊町から市役所にいくのが遠くなったので巡回バスを運行してほしいとの要望があり、民間バスの赤字路線が5路線あり、年間3,000万円程度補助している。今後巡回バス運行時に合わせて市長も実現に力を入れている。（阪松）

期日：平成18年10月4日
場所：千葉県鴨川市



行政視察

千葉県鴨川市の農業施策を訪ねる。中山間農地の保全を都市との交流の中で、オーナー制度をはじめ多様なグリーンツーリズム事業の説明をつける。

大山千枚田の地権者9名で平均年齢が71歳と耕作に支障が出て、オーナー制度がはじまり平成11年39名の募集に応募173名。現在291組のオーナーの支援。会員が500名に育つ。

中山間地域等直接支払制度の活用で一集落から市全体に広がり鴨川市中山間地域等活性化協議会を設立に至る。(36集落369ha)

交流施設「みんなの里」は、平成11年3月オープン。利用者は38万人販売額3億5,000万円までのびる。会員数(出荷者)370名にのびる。所得の向上、雇用の創出、

高齢者の生きがいづくりも見込めたと報告される。上勝町の取り組みも全体で協議等すれば活性化の道も太くなると確信した。(藤田)

期日：平成18年10月4日
場所：千葉県鴨川市



東京築地市場は水産物、青果物を取り扱う市場で、水産物については世界最大の取り扱い規模であり、約480種類、青果物で約360種類(一日当たり数量(平成17年度)水産物2,140トン、17億5,000万円、青果物1,211トン、3億1,000万円となっている。

(株)東京シティ青果、野菜第三部第一課課長、細野平一氏より説明がありました。

キャベツ、大根、ニンジン等が市況を左右する。約3割がセリ、7割が相対取引となっている。

徳島物取扱量13%、14%金額12%、徳島の物は何でも品質が良い。期間中は必ず送ること。安定供給が価格の安定につなが

シイタケ、中国産が3割、原木が3割、菌床が7割。価格中国産1kg400円、日本1,000円、彩はすばらしい商品である。スタチ、ユズ、等景気が良くなればまだまだのびる。冬至ユズは横ばい。将来ユズ、スタチは改植が大事で、良い品を作る

ことと指摘がありました。(高橋)

期日：平成18年10月5日
場所：東京都中央区



議会の動き

7月

- 3日 議会全員協議会
- 10日 議会広報調査特別委員会
- 11日 県町村議長会理事会
- 18日 議会広報調査特別委員会
- 20日 東部広域農道促進協議会
- 21日 議会広報調査特別委員会
- 26日 議会広報調査特別委員会
- 27～28日 総務常任委員会視察研修(奈良県)

8月

- 4～5日 勝名町村議長会研修(高知県)
- 23～24日 町村議長会全国シンポジウム(東京都)

9月

- 6日 総務常任委員会
- 議会運営委員会
- 13日 議会全員協議会
- 19日 第4回定例議会第1日(開会)
- 20日 議会全員協議会
- 25日 第4回定例議会第2日
- 27日 第4回定例議会第3日(閉会)



情報化施設開所式



大山千枚田(千葉県)



上勝町連合運動会



広報調査特別委員会



エンジンバラ落成式



上勝町養護老人ホーム(長寿園)開所式

行政視察

写真で紹介 まちのようす



町道舗装修復（大平中央線）



秋の交通安全運動（福川）



町道舗装修復（剣山線）



エンジンバラ落成式（正木）



町道災害復旧（湖南線）



1Q活動のようす（傍示）

11月の声を聞き山々にも冬の訪れの気配が感じる今日このごろ、10月からデジタル放送が始まり、情報革命の波が本町にも。これに対応するために情報通信基盤整備事業が完成し、きれいな画像でテレビが見ることができ、またインターネット等情報網を使って世界中に発信可能となりました。町民の方も良い情報いれて下さい。

（阪松）

編集後記



河川の草刈り跡（福川）